

## 千歳市市民協働推進会議議事録

会議名	市民協働推進会議（第7期 第8回）		
日時	令和2年2月27日（木） 18:00～18:40	場所	第2庁舎2階第5・6会議室
出席者	委員：12人 事務局：3人（市民協働推進課長、市民協働推進係長、市民協働推進係主任）		

議題	(1) ひと・まちづくり助成事業実施後意見交換 【事業名】：千歳市活性化イベント 【事業名】：波の音会ピアノコンサート イン千歳 【事業名】：みんな HAPPY パパの育児応援事業 (2) その他		
決定事項	特になし。		

◎委員 ■事業申請者 □実施担当課 ○事務局 ●附帯意見

	<p>(1) ひと・まちづくり助成事業実施後意見交換                  【事業名】：千歳市活性化イベント                  &lt;質疑応答&gt;</p> <p>◎フリーペーパー制作代と記載があるが、どのようなものか。                  ■出展者がどの地域から来たか、どのようなものを作っているかという個人の活動情報や、ブースの地図、イベントの中で来場者プレゼントを毎回準備していたがそのプレゼント商品のお店の宣伝、子ども食堂の紹介や、千歳で頑張っている人の紹介等を含めた内容で2度発行した。</p> <p>◎イベント自体は活発に行われて良かったと思うが、そもそも千歳市活性化イベントというもので、活性化という捉えは、イベントに人が来るから活性化したという指標なのか。                  ■それも基本としてはあるが、子どもたちが千歳のことを知ることもある。</p> <p>◎それはどのように知るのですか。                  ■今回は子ども食堂の紹介や、ワークショップを通じていろんな学校の子も同士で知り合ったり、ステージ発表で千歳の子どもたちがこんなに頑張っているということを知れたと思う。活性化は、イベントへの参加者数だけではなく、個々が千歳のことを知り、そこから盛り上がっていけば良いと考えている。</p> <p>◎こういう機会は、発表する側もなかなかなかったり、お客様もどこでやっているのだろうとわからない状況なので、今回まずまずの成果があって良かったと思う。</p> <p>◎2回合わせて600名か。                  ■7月400名である。1月が600名である。</p> <p>◎差200名は何が要因と考えているか。                  ■2度目の方がステージ発表の参加数が増えたので、その分とても興味をもって参加していただいたと思う。</p> <p>◎ステージ発表ではどのようなことをやっていたのか。                  ■市内の一輪車クラブ、ダンス教室などの発表などである。</p> <p>◎今後についてはどのように考えられているか。                  ■このまま継続しようと考えている。</p> <p>◎同じような形で開催予定か。                  ■新型コロナウイルスの都合もあり現在保留となっているが、千歳のスポーツセンターを全館借り切って、7月に大きく開催したいと考えている。</p> <p>◎会場に600名入るとどうだったか。</p>
--	--

■きつかった。ただそれだけ人が集まると多くの方に知ってもらえて、たまたま通りかかった方が、何か楽しいことをしていると思い知っていただけだ。

◎タウンプラザ全体を使ったのか。

■1階のフロアだけである。

◎1階の会議室も利用したのか。

■会議室は控室として利用した。

【事業名】：波の音会ピアノコンサート イン千歳

<質疑応答>

◎千歳でやることの意義が見出されたようで、実施し成功だったと思う。一方的に見せることに留まらず、会場と一緒にやって行えたことが、観客からの良い感想につながったと思う。

そういう面では、札幌に行かないと聴くことができない演奏を、高齢者や障がいのある方も含めて、気軽に千歳で聴ける機会を今後も開催できると良い。

◎来場者アンケートはとったのか。

■今回アンケートを実施していないので、来年度は実施し、お客さんの声を聞いていきたいと考えている。

◎障がい者と後期高齢者の参加が80名ということであるが、これから参加者を増やしたりする可能性はあるか。

■一般と子どもに分けてチケットを作成したが、後期高齢者と障がい者手帳をお持ちの方は無料とした。何かその証明をもってきてくれる方には整理券を渡していたので整理券の半券数を数えた結果、80名とわかった。チケットを発行していたわけではないので、コンサートが終わるまでは何名来るかわからない状態であった。

◎整理券を作ったのは80名分か。

■そうである。

◎では+αの方が入場されているということか。

■事前にチケットを発行したのではなく、当日お渡ししているので80名が正確な人数である。

◎このコンサートは一般的に開催するとすれば、チケット代はいくらくらいか。

■千歳で開催されるコンサートでいけば、およそ2,500~3,000円が相場と思う。今回は1,500円と若干安い金額設定で、子ども料金は500円としている点は最近のコンサートでは珍しいと思う。

◎今は補助事業であるが、今後うまくやれば利益が出る方法も取れるのではないかと思ったがいかがか。

■今回、普段なかなか足を運ぶ機会がない方にもたくさんお越しいただけた。利益が出るような事業計画にした際に、利益がどれくらいとなるかは不明だが、続けていく価値のあるコンサートだと思っている。

◎千歳でこのようなコンサートは少なく、生の演奏は新鮮で感動もあると思うので、ぜひ今後も続けていただき、より多くの機会をつくっていただけたらと思う。

◎協賛企業より15,000円の収入と記載があるが、数としては何軒か。

■3軒である。

◎皆さんが協賛募集に周り、お願いしたのか。

■そうである。

◎これから事業継続していくにあたり、収入の得られる方向性がこれから必要なので、さらに協賛もいただけるようにすると良いと思う。

◎子どもも参加しやすい仕組みにしていただけると良い。

【事業名】：みんな HAPPY パパの育児応援事業

<質疑応答>

◎芋や風船代が決算書に記載がないが、どのように手に入れたのか。

■ちとせっこセンターの土日開放日と重なったこともあり、センターで毎年行っている焼き芋会に協賛していくという形をとり、毎年センターで確保している芋を使わせていただき、準備と実働をパパたちでやらせていただいた。風船については、前年度大量に購入した残りのものがあったのと、いいお産の日で準備していた風船も一部使わせていただきパパたちで膨らませた。

◎いいお産の日のバルーンショースタッフは何名くらいだったのか。

■私含めて9名である。

◎すべて会員か。

■そうである。

◎いいお産の日への出展は定着したと思う。

■毎年呼んでいただいている。

◎パパの会だけではなく、ちとせっこセンターとしても来てもらえて助かると思う。

◎カヌー体験のようなものを広くやっていく方法はないか。

■他のイベントとしてか。

◎ものすごくニーズがあると思う。

■支笏湖ガイドハウスかのあさんも初めての経験で、想像以上に参加者があったので、来年度から助成金がなくなることもふまえて、かのあさんの宣伝兼ねて少し考えてみるとは言っていた。

◎助成金なしでもビジネスとしてもやれると思う。

■支出のところを見ていただければわかると思うが、助成金をかなり活用させていただき、かのあさんにもご協力いただきながら、実施した。別の方法で協賛を募ったりしていかないといけないと考えている。

◎ちょっと工夫するとできると思う。ニーズはあると思う。

◎参加費が格安に設定されていると思う。

■そうである。実際参加費が3,000円でも参加してくれるのだろうなという感覚はあった。

◎おそらく本来5,000円くらいかかるものだと思う。

■通常6,000円近い価格である。

◎今後やりたいと思う内容の企画はあるのか。

■原点回帰ということではないが、バスツアーのご要望もあるので実施したいと考えている。前回は青葉公園やサーモンパークに行ったが、行き先を変えて実施したいと考えている。

◎6年生未満の子どもが参加するのか、未就学児が参加するのか。

■未就学児の子どもである。

◎子どもが学校にあがったらそれで終わりなのか。

■一応、未就学児をもつお父さんとしている。小学校に入ると、それぞれの学区やPTAがあるので、そちらにいつてほしいと考えている。

◎申請当初から、委員からも後継者について確認があったかと思うが、3年間やってみてそのあたりはいかがか。

■うちはまだ下の子が3歳なのであと3年間はできるし、2人目が生まれた会員もいるので、ゆくゆくは中心となって活動してほしい。

◎新しい会員は入っているのか。

■入っている。

(2) その他について

次回開催は3月27日(金)を予定。